

公衆衛生学

Public Health

教授	稲寺 秀邦	Hidekuni Inadera
助教授	寺西 秀豊	Hidetoyo Teranishi
助手	加藤 輝隆	Terutaka Katoh
助手	内田 満夫	Mitsuo Uchida

◆ 著 書

- 1) 稲寺秀邦：内分泌攪乱化学物質の免疫系メディエーターに及ぼす影響。「生体統御システムと内分泌攪乱」井上 達，井口泰泉 編，227-232, シュプリンガー・フェアラーク，東京，2005.
- 2) 稲寺秀邦：癌悪液質。「予防医学事典」松島綱治，酒井敏行，石川 昌，稲寺秀邦 編，191-193, 朝倉書店，東京，2005.
- 3) 稲寺秀邦：環境ホルモン。「予防医学事典」松島綱治，酒井敏行，石川 昌，稲寺秀邦 編，323-324, 朝倉書店，東京，2005.
- 4) 稲寺秀邦：PRTR 法。「予防医学事典」松島綱治，酒井敏行，石川 昌，稲寺秀邦 編，329-330, 朝倉書店，東京，2005.

◆ 原 著

- 1) Inadera H., and Shimomura A. : Environmental chemical tributyltin augments adipocyte differentiation. *Toxicol. Lett.*, 159: 226-234, 2005.
- 2) 林 節男，寺西秀豊，山田典子：ナシ園に飛散するアレルギー性花粉と作業者の花粉症状。花粉症研究会会報，16:7-12, 2005.

◆ 総 説

- 1) Umezawa Y., Ozawa T., Sato M., Inadera H., Kaneko S., Kunimoto M., and Hashimoto S. : Methods of analysis for chemicals that disrupt cellular signaling pathways: risk assessment for potential endocrine disruptors. *Environ. Sci.*, 12: 49-64, 2005.
- 2) 稲寺秀邦：環境ホルモンとアレルギー。アレルギー，54: 451-454, 2005.

◆ 学会報告

- 1) 寺西秀豊，加藤輝隆，稲寺秀邦，吉田行夫，槻 陽一郎，林 節男：花粉自動計測装置による花粉計測とスギ花粉症患者動態。第 17 回花粉症研究会，2005, 2, 福井.
- 2) 寺西秀豊，加藤輝隆，稲寺秀邦，斎藤真己，平 英彰：今年のスギ花粉大量飛散予測と季節はずれのスギ花粉飛散。第 17 回花粉症研究会，2005, 2, 福井.
- 3) 内田満夫，稲寺秀邦，寺西秀豊，加藤輝隆：環境からカドミウムを長期曝露された住民における赤血球中抗酸化酵素活性の減少。第 75 回日本衛生学会総会，2005, 3, 新潟.
- 4) 青島恵子，加藤輝隆：環境カドミウム暴露による腎影響評価：富山県神通川流域中年男女を対象に。第 75 回日本衛生学会総会，2005, 3, 新潟.
- 5) 青島恵子，加藤輝隆：カドミウム長期微量暴露の早期腎影響：尿カルシウム排泄増加。第 78 回日本産業衛生学会総会，2005, 4, 東京.
- 6) 稲寺秀邦：環境ホルモンと免疫アレルギー疾患 シンポジウム 2 環境汚染と免疫アレルギー疾患。第 35 回日本皮膚アレルギー学会総会，第 30 回日本接触皮膚炎学会総会合同学術大会，2005, 7, 横浜.
- 7) 稲寺秀邦，近藤 隆：カドミウムおよび六価クロムによるアポトーシス誘導の情報伝達機構 - ヒトリンパ腫細胞株 U937 細胞を用いた検討- シンポジウム 2 環境因子・免疫とアポトーシス。第 14 回日本アポトーシス研究会学術集会，2005, 7, 倉敷.
- 8) Teranishi H., Hayashi S., and Yamada N.: Allergenic pollens and spores in the working environment of Japanese pear farmers. *The International Symposium on Occupational and Environmental Allergy and Immune Diseases*, 2005, 9, Kumamoto.
- 9) Hayashi S., Teranishi H., Shimooka Y., and Yamada N.: High prevalence of pollinosis symptoms among the farmers growing Japanese pears. *The International Symposium on Occupational and Environmental Allergy and Immune Diseases*, 2005, 9, Kumamoto.

- 10) 寺西秀豊, 福島千鶴子, 加藤輝隆, 何 雲, 稲寺秀邦, 林 節男, 吉田行夫: 富山県における花粉計測装置 (KP-1000) による空中花粉計測. 日本花粉学会第 46 回大会, 2005, 9, 千葉.
- 11) Miyahara T., Katoh T., Ochiai H., Imanishi N., Sugiyama E., Ito S., Aono M., Sakuma T., Nemoto N. and Komurasaki T.: The mechanism of bone resorption Induced by epiregulin, an EGF family member. International Symposium of Maxillofacial & Oral Regenerative Biology in OKAYAMA 2005, 2005, 9, Okayama.
- 12) 内田満夫, 寺西秀豊, 加藤輝隆, 稲寺秀邦: 富山県における花粉症発症に影響する環境要因と生活習慣の検討. 第 64 回日本公衆衛生学会総会, 2005, 9, 札幌.
- 13) Teranishi H., Yun H., Uchida M., Katoh T., Inadera H., Hayashi S., Saito M., and Taira H.: Epidemiological features of pollinosis to Japanese cedar (Sugi: *Cryptomeria japonica*) in Yakushima, a world heritage island, Japan. The 10th Asian Congress of Agricultural Medicine and Rural Health, 2005, 11, Kinugawa, Tochigi.

◆ その他

- 1) 稲寺秀邦: 公衆衛生と環境医学. 医報とやま, 1374:10-11, 2005.
- 2) 稲寺秀邦: ダイオキシンとは何か. さんぽとやま, 39:8-11, 2005.
- 3) 稲寺秀邦: 環境科学における医科学的側面. 富山大学理学部生物圏環境科学科セミナー, 2005, 3, 富山.
- 4) 稲寺秀邦: 作業環境管理 作業管理 健康管理 精神科医等を対象とした産業保健に関する研修会. 富山県医師会, 2005, 3, 富山.
- 5) 稲寺秀邦: 勤労者のメンタルヘルスについて. 富山西ロータリークラブ例会卓話, 2005, 4, 富山.
- 6) 稲寺秀邦: 生活習慣病について. 東ソー株式会社 衛生講話 2005, 4, 富山.
- 7) 稲寺秀邦: cDNA マイクロアレイを用いた環境化学物質の毒性評価に関する研究. 平成 16 年度「戦略的経費」研究に係る研究成果報告会, 2005, 5, 富山.
- 8) 稲寺秀邦: 勤労者のメンタルヘルス. 高岡ロータリークラブ第 2626 回例会卓話, 2005, 5, 高岡.
- 9) 稲寺秀邦: 有機溶剤作業主任者技能講習. 富山県労働基準協会, 2005, 6, 富山.
- 10) 稲寺秀邦: 熱中症とその対策. 平成 17 年度 第 1 回富山県医師会産業医特別部会研修会 (リーダー研修), 2005, 6, 富山.
- 11) 稲寺秀邦: 勤労者のメンタルヘルス. ロータリー富山西 週報, 38:4, 2005.
- 12) 稲寺秀邦: 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習. 富山県労働基準協会, 2005, 7, 富山.
- 13) 稲寺秀邦: 勤労者のメンタルヘルス. 高岡ロータリークラブ, 39:2, 2005.
- 14) 稲寺秀邦: 生活習慣病の要: メタボリックシンドローム. 富山産業保健推進センター 産業保健セミナー, 2005, 9, 富山.
- 15) 稲寺秀邦: メタボリックシンドロームとは. 株式会社東ソー株式会社 衛生講話, 2005, 10, 富山.
- 16) 稲寺秀邦: 石綿 (アスベスト) による健康障害. 魚津西ロータリークラブ第 1857 回例会卓話, 2005, 10, 魚津.
- 17) 稲寺秀邦: 石綿 (アスベスト) 問題. 魚津西ロータリークラブ会報, 2005, 10.
- 18) 稲寺秀邦: 化学物質の新しい毒性評価法. さんぽとやま, 42:6-8, 2005.
- 19) 稲寺秀邦: 生活習慣病について. 北陸電力常願寺請負工事安全衛生推進会 安全衛生研修会, 2005, 12, 富山.
- 20) 稲寺秀邦: 健康診断結果の見方. JR 西日本高岡鉄道部健康講話, 2005, 12, 高岡.
- 21) 稲寺秀邦: 産業保健概論. 精神科医等のための産業保健研修会, 2005, 12, 富山.
- 22) 稲寺秀邦: 生活習慣病の予防のために -メタボリックシンドロームとは-. 平成 17 年度 富山県砺波厚生センター管内生活習慣病等健康管理者研修会, 2005, 12, 南砺.
- 23) 寺西秀豊: 第 11 回国際花粉学会 (スペイン・グラナダ) に参加して. 花粉症研究会会報, 16: 40-41, 2005.
- 24) 加藤輝隆: 「元祖アテ」の年輪幅測定を試みて. 巨樹いしかわ, 32: 8-10, 2005.
- 25) 加藤輝隆: 年輪年代学的解析. 平成 15 年度 立山植生モニタリング調査成績報告書 (立山植生研究会 編), 63-81, 2005.
- 26) 内田満夫: SF-36 による健康調査と結果の解説. SMK 株式会社 衛生講話, 2005, 5, 富山.
- 27) 内田満夫: 富山県における花粉症発生率の地域差と環境要因の統計学的モデル化. 日本海学研究グループ支援事業, 2005, 6, 富山.
- 28) 内田満夫: アルコールと生活習慣. 西日本旅客鉄道北陸地域鉄道部 衛生講話, 2005, 6, 富山.
- 29) 内田満夫: 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習. 富山県労働基準協会, 2005, 10, 富山.